

記者発表資料
平成20年11月19日
(財)横浜企業経営支援財団
金融・連携支援課長 加藤盛司
TEL 225-3714



(財)横浜企業経営支援財団

早稲田大学



「地域連携交流協定」の提携記念講演会

東アジア情勢と日本外交

しげむらとしみつ

～早稲田大学教授 重村智計 氏 来る!～

(財)横浜企業経営支援財団(IDEC 理事長 清水利光)は、横浜市内企業の経営を支援する唯一の公的支援機関として、総合的・継続的な支援体制による事業を積極的に展開しており、昨年度からは経営支援体制の充実・強化を図るため、金融機関(3大メガバンクを含む6金融機関)や(株)知財マネジメント支援機構、市外大学及び県外大学と戦略的業務提携を締結しております。

今年7月に県外で最初の業務提携大学となった早稲田大学とは、「地域連携交流協定」を締結し、現在人材育成に関わるシステムづくりやアジアを中心に連携する企業経営支援などを推進しております。

今回、この「地域連携交流協定」の締結を記念して、横浜市内の中小企業経営者等を対象に**早稲田大学 国際教養学部教授の重村智計(しげむら としみつ)氏**をお招きして講演会を開催します。

重村教授は、数々のメディア・著書で国際政治を判断する場合に、文化や歴史の視点を忘れると判断を誤ることを強調してこられました。今回はそういった揺るぎない研究者としてのスタンスの下、東アジア情勢の現状と日本の取るべき対応について講演していただきます。

なお当財団では本講演会を契機として、早稲田大学と協働して大学の「知」と「人材」等を活用した市内中小・中堅企業向けの「人材育成事業」を実施していく予定です。

今後もきめ細かく質の高い支援体制を構築することで、市内中小企業が抱える経営課題の解決及び企業経営の安定と発展に向け各種事業を強力に推進してまいります。

本講演会の詳細内容につきましては、2枚目をご覧ください。

別紙

国際講演会内容

- 1 日 時
平成 20 年 12 月 11 日(木) 15:00 ~ 17:00
- 2 会 場
横浜情報文化センター 6階「情文ホール」(中区日本大通り 11)
- 3 テーマ
東アジア情勢と日本外交
- 4 対 象
市内中小企業経営者など
- 5 定 員
200名(先着順)
- 6 参加料
1,000円/人(当日、会場受付にて現金で徴収します。
当日欠席の場合でも1,000円を申し受けます)
- 7 申 込
別添チラシの裏面申込書より、FAXでお申し込みください。
- 8 締 切
平成 20 年 12 月 9 日(火) *定員になり次第、締め切ります。
- 9 問い合わせ
(財)横浜企業経営支援財団 金融・連携支援課 045 - 225 - 3714

講師紹介



重村 智計(しげむら としみつ)氏 (早稲田大学 国際教養学部教授)

～ 略 歴 ～

主な経歴：1945年 中国・丹東生まれ

1969年 早稲田大学法学部卒業

シェル石油勤務後、毎日新聞社に入社。

ソウル、ワシントン特派員、高麗大学

留学、スタンフォード大学研究員、

毎日新聞論説委員を経て現職。

朝鮮半島問題についてTV、雑誌など

でも活発な言論を展開している。